

電機・情報ユニオン

2021年3月10日 第114号
 発行 電機・情報ユニオン
 〒142-0043 東京都品川区二葉
 2-20-8染野ビル2F
 Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324
 Email: denkiunion@gmail.com

JEITA 電子情報技術産業協会 に春闘要求

中央本部は2月18日(木)、電機情報関連産業の業界団体への要請行動・第10回春闘要求要請行動を取り組みました。

18日の行動は、新型コロナウイルス感染拡大での緊急事態宣言下の関係で、電子情報技術産業協会(JEITA)のみの要請になり、要請団も米田徳治中央執行委員長ら4名に絞りました。

テレワークガイドラインの周知徹底などの9項目を要請

要請団は、「21春闘に当たっての要請」書を提出して加藤孝書記次長が全文を読み上げて、コロナ禍での9項目の内容(1.テレワークガイドラインの周知徹底、2.ワーク・ライフ・バランスの実現とCSRの徹底、3.「追い出し部屋」の即時撤廃、4.ハラスメントの根絶、5.労働者の雇用維持、6.賃金の引き上げ、7.雇用継続の完全履行、8.無期転換ルール

の周知、9.公契約法制定)を加盟企業に周知することを要請しました。

また、21年春闘要求アンケートの回答書を提示し、回答に示された電機職

場の切実な声・意見を説明し、電機情報関連産業のリストラや職場の状況報告をまじえて要請を進めました。

「労働条件の明示書」発行 加盟企業に周知徹底を

米田委員長は、電機業界に一気に広がったテレワークの状況を説明し、「テレワークガイドラインが示す『労働条件の明示書』が誰一人として会社から発行されていません。テレワーク

ガイドラインを履行し、『労働条件の明示書』を発行するよう、加盟企業に周知していただきたい」と要請しました。

さらに、米田委員長は「21年春闘要求アンケートへの回答では、17.9%がうつ病に不安があると答えている。労働者のメンタルヘルス対策は急務になっている」と訴えました。

対応した担当者からは「今はみんなでコロナに打

ち勝つとたくみが必要」「うちの職員も、7割がテレワーク。ワーキング活動もテレワークで行っている」「コロナ禍での現場の現実

は厳しい状況ですね」などの意見やコメントが出されました。

業界団体への要請は、緊急事態宣言が解除された後、日本電機工業会(JEMA)、電機・電子・情報通信産業経営者連盟、ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMA)、情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)の4業界団体で行う予定です。

電子情報技術産業協会 JEITA

エレクトロニクスや電子機器、情報技術(IT)に関する日本を代表する業界団体。基本方針として、「Society 5.0の推進」を掲げている。

会員数は、日立、パナソニック、三菱、東芝、富士通、NEC、ソニーなどの385社・団体。

会長は、石塚 茂樹(ソニー株式会社代表執行役副会長)。



2月18日(木) 電子情報技術産業協会に要請した米田委員長らの要請団

第114号の紹介

- 1面 JEITAに春闘要求
- 2面 富士通のAさんを励ましともにたたかう集会
米田委員長メッセージ91
- 3面 東京支部第47回組合員の集い
賃金政策提言 オンライン連続学習会
- 4面 交流のひろば、告知板、あとがき